

資料 7：周辺施設の概況

- ・ ハイウェイオアシスの概要
- ・ 県立淡路島公園の概要
- ・ 国営明石海峡公園の概要
- ・ 淡路地区の整備・開園状況
- ・ 淡路島おもしろマップ
- ・ 淡路島おもしろマップ（施設案内）

ハイウェイオアシスの概要

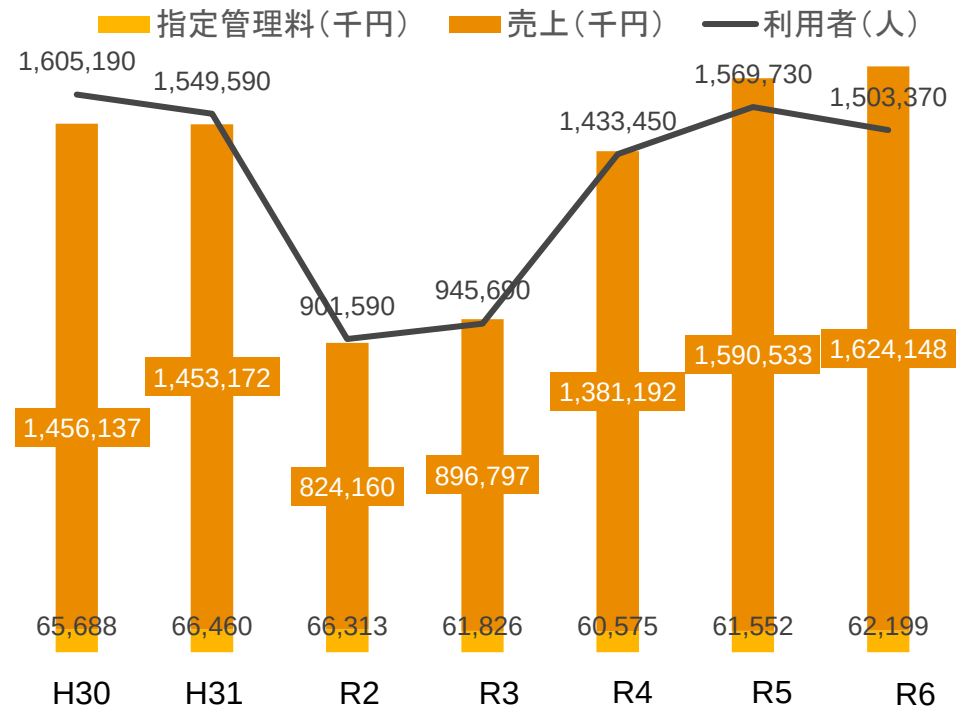
施設概要



- ・平成10年、明石海峡大橋の開通に合わせ、淡路島公園内にハイウェイオアシスゾーンとして追加開園
- ・明石海峡大橋を渡った淡路島の玄関口として淡路地域の観光・文化等の情報の拠点機能を果たす
- ・花と緑と絶景が広がり、地元ならではの旬の味わいを堪能できる商業施設
- ・高速道路の淡路SA・淡路出口と連絡しており、車での行き来が可能

過去7年度実績

施設規模	面積	18ha
オアシス館 ・レストラン	主な施設	・アトリウム ・物産コーナー ・レストラン ・喫茶コーナー ・会議室
駐車場	高速道路利用者用駐車場	・普通車536台 ・大型51台(無料)
	県営駐車場	・普通車111台(500円/日) ・大型2台(1,600円/日)
テラスガーデン	ドッグカフェ	11～17時 32席
花の谷		



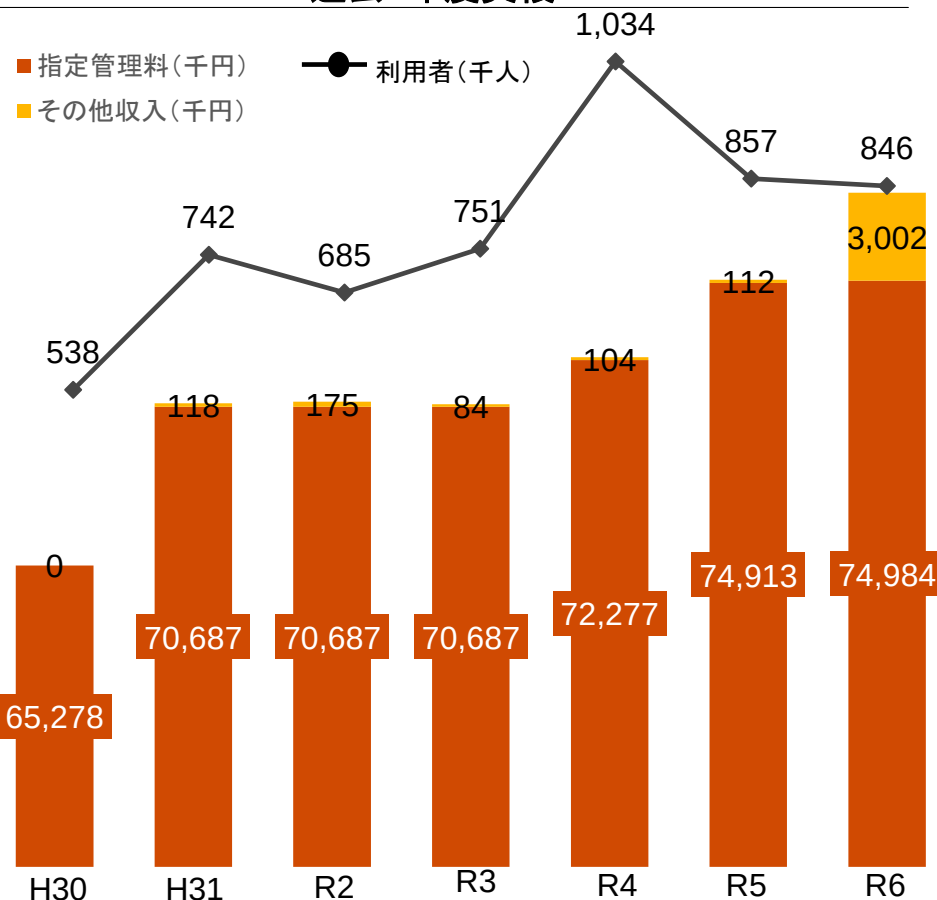
淡路島公園の概要 ※ハイウェイオアシスゾーンを除く

施設概要



- ・淡路島北端の丘陵地に位置し、大阪湾から明石海峡までを見渡せる眺望、豊かな自然の魅力を備えた公園として、昭和60年開園
- ・環境学習、星の観察会、散策会、公園ガイドの育成講座などの場として利用
- ・平成29年7月、園内に日本最大級のアニメパーク「ニジゲンノモリ」がオープン

過去7年度実績



開園面積	134.8ha
森のゾーン	展望広場 林間遊歩道
交流ゾーン	遊具 木の遊び場 水の遊び場 石の遊び場 県民の森 芝生広場
草原と花ゾーン	展望デッキ 芝生広場 シンボルストーン
駐車場	園内9カ所 (無料)

国営明石海峡公園は、明石海峡大橋を挟んだ周辺地域の広域的なレクリエーションニーズに対応するため、兵庫県淡路市の「淡路地区」と神戸市の「神戸地区」の**2地区を一体で国が整備・管理する都市公園（国営公園）**です。

淡路地区（通称：淡路島国営明石海峡公園）は、淡路島の北東部に位置し、大規模な**土取り場跡地の自然を再生**し、国際的でリゾート感溢れる**海辺の園遊空間の創造**を基本として、隣接施設と連携を図りながら公園づくりを推進しています。

平成14年3月に第一期開園し、令和4年3月で**開園20周年**を迎えました。令和6年6月に**2地区の累計利用者数は1,000万人を突破**しました。



淡路地区



神戸地区

淡路地区は隣接施設と連携を図りながら整備を進めており、平成12年3月から同9月までの期間には国際園芸・造園博「ジャパンフローラ2000」が開催され、**平成14年3月21日に文化交流ゾーン、海岸ゾーンの各一部（30.1 ha）を供用開始**しました。

令和4年7月には国営公園で初めて、Park-PFI 事業の計画が認定された海岸ゾーン「シースケープ・ラウンジ」エリアを追加供用しました。また、**令和7年3月に**淡路口駐車場の一部（0.4 ha）、**令和7年5月に**海岸ゾーン「シースケープ・フィールド（北側）」（3.7 ha）を追加供用し、計画面積の約49%となる**47.2 ha**を開園しました。

今後、海岸ゾーン「シースケープ・フィールド（南側）」など全エリアの開園に向けた整備を実施していきます。



